



JCI Japan

JCマーク ブランドガイドライン

< はじめに >

公益社団法人日本青年会議所は、日本における各地会 会議所の連絡調整機関として、また全世界の青年会議所と連携を図る目的で1951年2月9日に設立され、同年5月27日に国際青年会議所(JCI: Junior Chamber International)への加盟を果たしました。これは、日本が正式に国際連合に加盟(1956年12月)する以前の国際社会への復帰となりました。

その後、1957年には東京に於いて『JCI 世界会議』を開催し、青年会議所運動が国際的な活動であることを広め、翌1958年に、これまで使用していた独自のJC マークから、国際連合のマークを配したJCI と共通のデザインのものに改められました。この新しいデザインには、「日本青年会議所は、国連憲章もその活動を認めるNGO・JCI の一員である」と言う誇りと、「JCI のメンバーは永続的且つ恒久的平和を希求し、活動する青年である」というJCI の理念が込められ、日本青年会議所会員の決意が表現されたものでした。

しかし近年、JCI において、国際情勢の変化やそれに伴う価値観の多様化から、会員の減少、財政問題、将来の方向性の模索などの諸問題が発生し、『SPC(長期戦略会議)』では多くの問題が検討され、その解決策の一つとして、CI(コーポレートアイデンティティ)についての検討が進められてきました。

JCI のロゴマークについても、1980年代初頭から議論され、一部修正が加えられ、その後も変更はあったものの、イメージを一新する決定的な変更には至りませんでした。しかし、2003年にはブルース・レクターJCI 会頭の強力なリーダーシップにより、ブランディングという概念の下、具体的なイメージ案が提出され、同年11月のコペンハーゲンで開催された『JCI 世界会議』の総会に於いて、新JCI ロゴマークが承認され、JCI の公式ロゴマークとして制定されました。

これを受けて公益社団法人日本青年会議所は、翌2004年度から準備を進め、2005年には「JC ブランディング創造会議」を設置し、日本青年会議所の戦略的なブランディングとして、新JC ロゴマークについて検討を重ねて参りました。進化させるものと継承すべきものを見極め、2005年9月30日に開催された『全国会員大会(姫路大会)・第119回通常総会』に於いて、これまでのJC マークを新JCI ロゴマークに変更することを各地会員会議所の理事長の皆様に審議をしていただき、可決、承認されるに至りました。

公益社団法人日本青年会議所は、JCI の決断を積極的に取り入れる事が、JCI に加盟するNOM としての責務だと捉えています。JCI に加盟する世界各地の青年会議所のメンバーと更なる結束を高める一方、NOM としては、公益社団法人日本青年会議所がJCI に加盟した当時の「喜び」と「誇り」を忘れることなく認識し、公益社団法人日本青年会議所のブランディングの一環として、広く活用していただきたいと考えております。

また、ガイドラインは時代や実態に即して改定される必要があります。

2019年7月には、事業の中で多用されることが予想される使用例の採用、JCIと日本青年会議所で、それぞれ使用するロゴマークの権利関係上の区別の必要から改定がなされました。

この度、国際基準の改定に従い、JCIで使用が認められており、かつ推奨されているカラーの中から、セカンドカラーに「JCIゴールド」を使用することといたしました。本ガイドラインに則り、公益社団法人日本青年会議所のブランディングを行っていただくようお願いいたします。

2023年 7月

公益社団法人日本青年会議所
規則審査会議

目 次

1. JCIコーポレートマークについて	P 1
2. JCマークの現状について	P 2
3. JCマーク カラーパレットについて	P 2
4. JCマーク 字体表記について	P 2
5. JCマークのアイソレーションについて	P 3
6. JCマークの最小サイズについて	P 3
7. 地区、ブロック協議会及びLOM表記について	P 3、4
8. JCマークの背景色について	P 5
9. JCマークの使用について	P 6
10. 日本JC名刺について	P 7
11. 日本JCネームプレートについて	P 7
12. JCバッジについて	P 8
13. JCI旗について	P 8

1 JCIコーポレートマークについて

JCブランド構築

「コーポレートブランドガイドライン」は、JCIの表示が使用される際、常にJCIの視覚的要素が適正に使用されることを保証するものである。JCIのように大規模で多様な組織に一貫性を保たせるためには、ガイドラインを公表することが必要である。JCIに世界的に統一されたコーポレートアイデンティティを与え、その視覚的認知度を高め、更なる会員拡大の機会をもたらすために、これらのガイドラインは守らなければならない。

ブランドガイドライン構築の目的は、大規模で多様な組織であるJCIの視覚的イメージに統一性を創ることである。規格は厳守されることが重要であり、特にJCIのロゴは守らなければならない。

なお、JCIのマークは登録商標であり、JCI事務局にて管理され、許可がない限り他団体によるJCIマーク使用は許されない。

〈JCIコーポレートアイデンティティは、JCIホームページ(<http://jci.cc>)にて公開しておりますので、併せてご参照下さい。〉

JCIコーポレートマーク

JCIコーポレートマークは、次の2つの要素から構成される。

- ①ロゴタイプ
- ②JCI紋章



公益社団法人日本青年会議所のロゴマークに関する商標登録番号
6204915

※JCIコーポレートマークはJCブランド構築のために事業で用いるポスターやチラシ、その他配布物やPR映像等には原則として入れる必要があります。

※JCIコーポレートマークはJCIおよび、JCIに加盟するNOM、そのNOMの会員であるLOMが使用する事ができます。

※次ページからは、JCIにおけるブランドガイドラインに従い、公益社団法人日本青年会議所用に作成したガイドラインです。
公益社団法人日本青年会議所のマークの使用については、公益社団法人日本青年会議所「JCマークの使用等に関する規程」をご確認下さい。

2 JCマークの形状

JCマークの形状は次のタイプとし、いずれかを使用するものとする。なお、JCマークの形状を変形して使用することは出来ない。また、「Japan」をLOM名に置き換えることができる。※地区協議会、ブロック協議会はJapanを使用する。

※JCマーク使用に関する例外規定あり

※JCマークの使用等に関する規程から抜粋

第3条 文字もしくは図形を付加し、又は形状の一部を省略して正規マークとの同一性を害する類似マーク（以下「類似マーク」という）を使用するときは、理事会の承認を得なければならない。
2 前項の承認を受けるためには、理事会へ類似マークの形状及び付加又は省略をする理由を記載した書面を提出しなければならない。

①JCIコーポレートマーク（JapanをLOM名に置き換えることができる）



3 JCマーク カラーパレット

JCマークの色は、JCIコーポレートマークに準じ、JCIアクア（Pantone2925もしくはDIC140）を使用する。また、JCIアクア以外で、黒か白抜きを使用することも可能である。なお、NOM（LOM）はJCIゴールドを使用しても構わない。その他の色は使用しないものとする。

JCIアクア



Pantone 2925

CMYK	RGB
C87%	R0
M23%	G151
Y0%	B215
K0%	Web #0097D7

特色
DIC 140（大日本インキ）

JCIゴールド



CMYK	RGB
C7%	R237
M25%	G189
Y91%	B56
K0%	Web #EDBE38

背景色が白地、もしくは淡色の場合、JCIマークは原則アクアカラーを使用して下さい。

※「8 JCマークの背景色について」を参照

4 JCマーク 字体表記

JCマークにおけるNOM（LOM）名のアルファベット字体表記は、一貫性と簡略化のため、一定の字体：Helvetica Neue（新ヘルベチカ体）、もしくはHelvetica（ヘルベチカ体）を使用するものとする。なお、日本語字体表記についてはMSゴシック体を使用するものとする。

（Helvetica Neue 表記例）

Helvetica Neue Roman

abcdefghijklmnopqrstuvwxy1234567890
ABCDEFGHIJKLMNPOQRSTUVWXYZ

Helvetica Neue Bold

abcdefghijklmnopqrstuvwxy1234567890
ABCDEFGHIJKLMNPOQRSTUVWXYZ

（MSゴシック 表記例）

公益社団法人 日本青年会議所

5 JCマークのアイソレーション

JCマークのサイズは、マーク内にある地球儀を基準とし、サイズを決めるものとする。このマークは常に、JCIの基準と同様に地球儀円50%分のアイソレーションを設けて表示するものとする。

※アイソレーションとは—— JCマークは余裕のある空間に配置するとより効果的で、配置にあたっては他の要素の干渉を防ぐため周囲のグラフィック要素や画像の端との間に最小限確保すべき余白が必要となります。
ロゴタイプのブランドイメージを正しく表現するための不可侵領域(余白)をアイソレーションといいます。



6 JCマークの最小サイズ

JCマークの地球儀部分が認識できるサイズを最小とします。

※プリンタやモニタの解像度により差が出ますので、この基準に基づいて適宜対応して下さい。

(例)



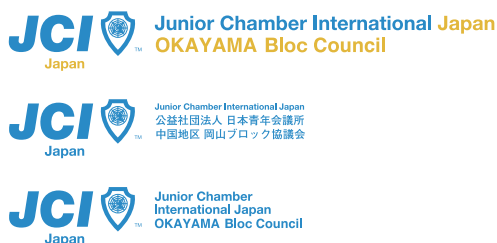
7 地区、ブロック協議会及びLOM表記について

地区協議会、ブロック協議会、LOM名を表記する場合は、名称部分のみ変更し、他はJCI Japan マークブランドガイドラインに準ずるものとする。

(地区協議会 表記例)



(ブロック協議会 表記例)



※地区、ブロック協議会の表記の際には、JCIマークと名称の間にはアイソレーションを設けて下さい。(5 JCマークのアイソレーション 参照)

JCマークフォーマット

001- 日本語表記入りタイプ

**Shizuoka**

一般社団法人 静岡青年会議所

002- 日本語表記入り横長タイプ



Junior Chamber International Fukui
 公益社団法人 福井青年会議所

003- 英語表記 2行タイプ



Junior Chamber International
Miyazaki

004- 英語表記3行タイプ



Junior Chamber
International
Nagano

006- 英語表記タイプ



005- 英語表記4行タイプ



Junior
Chamber
International
Yaizu



8 JCマークの背景色について

JCIロゴは、常に白地に水色で表示するか、又は、JCIが承認した5色のうちの1色の背景に白で表示します。

白で表示した場合NOM表記も白で統一します。

但し、LOM表記においては、元々使われてきた独自のカラーがあるため、以下の背景色以外のカラーを使用することは妨げません。

WHITE R255 G255 B255
C0 M0 Y0 K0
#FFFFFF



GOLD R237 G189 B56
C7 M25 Y91 K0
#EDBE38



NAVY R58 G103 B177
C83 M62 Y0 K0
#3A67B1



SEAFOAM R86 G189 B163
C64 M1 Y45 K0
#56BDA3



OFF BLACK R10 G15 B41
C90 M83 Y52 K69
#0A0F29



AQUA R0 G151 B215
C87 M23 Y0 K0
#0097D7



誤った使用例

背景がグラデーション



背景が写真・動画



※特例規定あり (P 6-1 1 項 参照)

画像・写真背景でのマークの透かし



9 JCマークの使用について

JCマーク使用にあたっては、マークの要素、形状、アイソレーション、サイズを変形して使用してはならない。

正しい使用例

背景が単色・アイソレーションが地球儀1個分以上のスペース



誤った使用例

ロゴの外観、形状又はレイアウトを変えないで下さい



JCIロゴにはLOM名又はNOM名の記載が入れずに使用しないで下さい



マークに白フチを使用しないで下さい



マークに画像を使用しないで下さい



角度を変えないでください



静止画において3Dにして使用しないで下さい



※特例規定あり（6-11項参照）

グラデーションは使用しないで下さい



マークの色を変更しないで下さい



マークの各部分を分離して使用しないで下さい



比率を変更しないで下さい



文字間を変えないで下さい



縦組みにしないで下さい



マークの一部を抜き出して使用しないで下さい



アイソレーションを侵害しないで下さい



袋文字にしないで下さい



他のデザイン要素を組み合わせないで下さい



※「日本JCマークの使用等に関する規程：第3条」による例外規程あり

文章中に表示しないで下さい

JCIの使用にあたっては、マークの要素、形状、全白、サイズを変形して使用してはならない。

他の言葉を組み合わせないで下さい



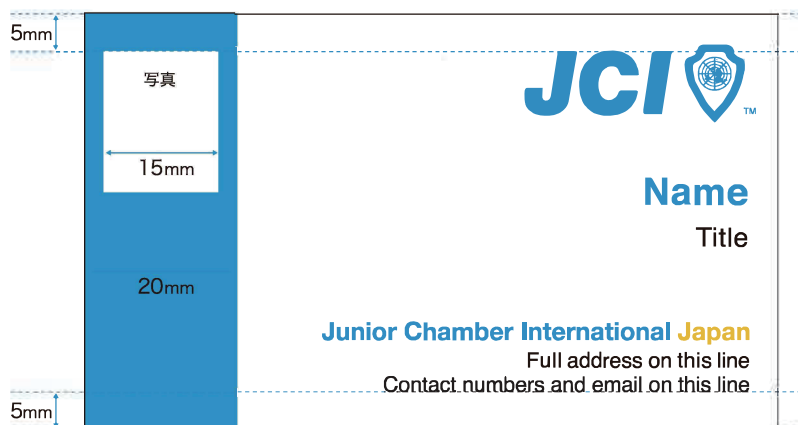
※「日本JCマークの使用等に関する規程：第3条」による例外規程あり

10 日本JC名刺について

JC用名刺は、表面／英語表記は次の通りとする。なお、裏面／日本語表示は特に指定はないものとする。また、LOM用名刺におけるLOM名表記は、LOM名の後に「(Japan)」を入れて作成する。

(LOM用作成例)

Junior Chamber International Sendai(Japan)



11 日本JCネームプレートについて

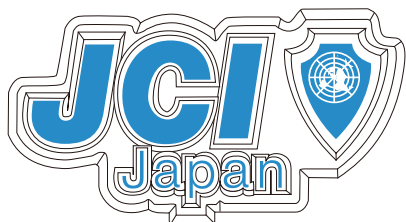
日本JCネームプレートの形状は次の通りとする。



12 JCバッジについて

JCバッジの形状は次の通りとする。

その使用方法については、公益社団法人日本青年会議所「JCバッジ使用に関する規定」に基づくものとする。



13 JCI旗について

JCI旗については、次の通り表記し、作成するものとする。

- サイズ縦100cm×横150cm
- 白地にJCIアクアブルーの染め抜き
- 表記文字は地区／ブロック／LOM名のアルファベット表記のみ。

(日本JC用)



(地区協議会用)



(ブロック協議会用)



(LOM用)



2005年12月20日 制定
2010年 7月23日 改訂
2011年 6月13日 改訂
2014年11月22日 改訂
2016年12月17日 改訂
2019年10月10日 改訂
2022年 1月21日 改訂
2023年 7月21日 改訂